

「福島県立医科大学助産師養成施設への機器類搬入及び入退館管理、
物品移転業務」プロポーザル審査報告書

審査委員長 鈴木 弘行

1 審査結果

企画提案者 日本通運株式会社郡山支店 403点
業務委託候補者とする。

2 審査委員

委員長 鈴木 弘行（公立大学法人福島県立医科大学 理事（教育・研究担当））
副委員長 太田 操（公立大学法人福島県立医科大学
事務局助産師養成課程設置準備室長）
委員 渡邊 重勝（公立大学法人福島県立医科大学 事務局次長（総務））
黒澤 良生（福島県保健福祉部医療人材対策室長）
馬目 常寿（福島県総合衛生学院主幹兼事務長）

3 審査経緯

本公募型プロポーザルへの参加を申請し、企画提案書を提出した1者に対し、参加資格を満たしていることが確認されたため、企画提案の内容についてプレゼンテーション審査を実施した。

日時 令和4年8月31日（水）15時30分から16時30分まで

場所 公立大学法人福島県立医科大学 8号館 5階 S507会議室

4 講評

助産師養成施設への機器類搬入及び入退館管理、物品移転業務に係る審査委員会評価・審査基準に基づき厳正な審査を行った。

企画提案者は、本業務の目的や業務内容の特殊性を的確に理解した実施体制を構築していること及び大学・医療機関・官公署における機器類搬入等業務の履行実績が豊富にあることから、本業務を円滑に遂行する能力が認められた。